

50011 家庭科教育法Ⅰ Teaching of Home Economics I		2 年次～ 前期 2 単位																	
担当者	扇澤 美千子	履修可能学科	F																
		関連資格	教職(F)																
サブタイトル	生きる力ー知・徳・体ーをはぐくむ																		
授業内容 ねらい	<p>中学校学習指導要領は改訂され、平成21年度から3年の移行期間が設定された。今回の改訂では「生きる力」を一知・徳・体のバランスのとれた力ーととらえ、「確かな学力・豊かな心・健やかな体の調和」を目指す学習活動が重視されている。そのために、基礎的・基本的な知識及び技能を習得し、これらの活用を図る学習活動を通して、思考力、判断力、表現力、その基盤となる言語に関する能力を育む「体験的な学習や問題解決的な学習」が求められている。</p> <p>中学校技術・家庭科では、生活と技術とのかかわりについて理解を深め、進んで生活を工夫し創造する能力と実践的な態度を育てる事を目標としている。本講義では、移行措置の概要を知るとともに、中学校家庭分野の目標と内容に関して解説し、より良い家庭科の授業のあり方を考えていく。教育課程における家庭科の意義を確認し、さらに、学習指導に必要な事項についての理解を深めていく。</p>																		
授業計画	<table border="0"> <tr> <td>1. 戦後日本における中学校技術・家庭科の変遷</td> <td>9. 指導計画の作成</td> </tr> <tr> <td>2. 教育課程の意義及び編成の方法</td> <td>10. 内容の取扱いと指導上の留意点</td> </tr> <tr> <td>3. 改訂の基本方針と改訂のポイント</td> <td>11. 学習指導のポイント</td> </tr> <tr> <td>4. 移行措置の概要</td> <td>12. 評価の方法</td> </tr> <tr> <td>5. 「技術・家庭科」の目標</td> <td>13. 家庭科と総合的な学習の時間との関連</td> </tr> <tr> <td>6. 家庭分野の目標</td> <td>14. 楽しく役立つ家庭科の授業とは</td> </tr> <tr> <td>7. 家庭分野の内容解説</td> <td>15. 生きる力を育む家庭科の授業</td> </tr> <tr> <td>8. 高等学校家庭科との関連</td> <td></td> </tr> </table>			1. 戦後日本における中学校技術・家庭科の変遷	9. 指導計画の作成	2. 教育課程の意義及び編成の方法	10. 内容の取扱いと指導上の留意点	3. 改訂の基本方針と改訂のポイント	11. 学習指導のポイント	4. 移行措置の概要	12. 評価の方法	5. 「技術・家庭科」の目標	13. 家庭科と総合的な学習の時間との関連	6. 家庭分野の目標	14. 楽しく役立つ家庭科の授業とは	7. 家庭分野の内容解説	15. 生きる力を育む家庭科の授業	8. 高等学校家庭科との関連	
1. 戦後日本における中学校技術・家庭科の変遷	9. 指導計画の作成																		
2. 教育課程の意義及び編成の方法	10. 内容の取扱いと指導上の留意点																		
3. 改訂の基本方針と改訂のポイント	11. 学習指導のポイント																		
4. 移行措置の概要	12. 評価の方法																		
5. 「技術・家庭科」の目標	13. 家庭科と総合的な学習の時間との関連																		
6. 家庭分野の目標	14. 楽しく役立つ家庭科の授業とは																		
7. 家庭分野の内容解説	15. 生きる力を育む家庭科の授業																		
8. 高等学校家庭科との関連																			
教科書 参考書	<p>教) 『中学校学習指導要領解説(技術・家庭編)』</p> <p>教) 『中学校技術・家庭科 家庭分野教科書』</p>																		
評価方法	授業・発表態度、出席状況、レポート、試験等により評価します。																		
事前準備学習 履修条件等																			